

第52回教誨師中央研修会（JKA競輪補助事業）

平成29年8月29日(火)～31日(木) 開催

基調講演

演 題 「矯正の現状」
講 師 法務省矯正局長 富山 聡 氏

記念講演

演 題 「薬物に関わった人の心の悩み」
講 師 日本ダルク神奈川 五十畑 修 氏

講 演

演 題 「川越少年刑務所における薬物事犯者への指導について」
講 師 川越少年刑務所教育担当専門官 木崎道啓氏



研修の成果

今回の研修は、昨年に引き続き薬物事犯者の特質や抱えている心の悩み等について、より理解を深めることに重点を置いた内容により、知識の習得と教誨技術の向上を図ることを目的として、78名の教誨師が3日間の研修を行った。

基調講演では、矯正局長富山 聡氏により刑事政策の動向や、最新の矯正施設の状況等について理解し易い内容で講演をしていただき、今後の教誨活動を行う上で大変参考となった。

記念講演では、日本ダルク神奈川の代表である五十畑 修氏により、薬物に関わった人の心理状況や五十畑氏自身の体験を交えた内容で講演をしていただき、薬物依存者の特質や薬物依存に陥る原因及び抱えている心の悩み等について理解を深めることができた。

分科会（班別討議）及び全体会では、ダルク施設職員10名の協力により、班別に分かれて教誨師との討議や意見交換が活発に行われ、薬物に関わった状況や理由等を詳しく知ることができた他、薬物に関わった人にどのように接するべき

か等多くのことを吸収することができ、宗教教誨を通して、矯正施設に収容されている被収容者が自己と向き合い、抱えている不安や心の悩みを解消することができるための一助となればという思いを強めるとともに、今後の教誨活動のあり方や方向性等について考えを深めることができた。

基調講演



記念講演



班別討議



新聞記事



表彰式典

